

国際会議等の誘致に向けた北海道の取組



平成20年10月
北海道

北海道洞爺湖サミット開催に伴う経済効果

平成20年10月9日北海道経済連合会発表

○開催に伴う直接的経済効果
350億4,700万円

- ・生産波及効果 約437億3,500万円
- ・期間中の観光客数減に伴うマイナス効果 約△86億8,700万円

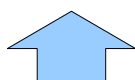
○開催後5年間の経済効果
283億 700万円

- ・国際会議増加に伴う生産波及効果 約 35億5,600万円
- ・観光客増加に伴う 約248億 700万円



I 国際会議等の誘致に向けた体制づくり

- ① 北海道庁内にワンストップ窓口を設置
 - ・知事政策部知事室国際課内に専任職員を配置
- ② オール北海道による推進体制の構築
 - ・各構成団体の得意分野を誘致活動に活かしつつ、相互に補完



【北海道の財産】

★サミットの開催を通じて高まった官民協働の機運★

「北海道国際会議等誘致推進会議」の設立



知事を会長とする
官民一体組織
(9月11日設立)

【目的】

北海道洞爺湖サミットの開催によって高まった北海道の知名度や培われたノウハウ、官民協働の機運を活かしながら国際会議等の誘致に積極的に取り組む。

北海道国際会議等誘致推進会議

(構成機関・団体)

北海道 札幌市 北海道市長会 北海道町村会
北海道経済連合会 (社)北海道商工会議所連合会
北海道経営者協会 北海道経済同友会
(社)北海道観光振興機構 北海道農業協同組合中央会
ホクレン農業協同組合連合会 北海道漁業協同組合連合会
北海道コンベンション誘致推進協議会

(顧問)

経済産業省北海道経済産業局長
国土交通省北海道開発局長 国土交通省北海道運輸局長

【北海道国際会議等誘致推進会議基本方針】

北海道洞爺湖サミットの開催によって様々な面において北海道の価値が高まり、国際社会というステージで、北海道の魅力や国際会議開催に係る優位性が評価されることとなった。

北海道としては、このサミットの効果を持続発展させながら、本道の活性化に結びつけていくため、サミット開催によって高まった知名度や培われたノウハウ、官民協働の機運を活かしながら、国際会議等の誘致に積極的に取り組んでいく。

平成20年9月11日

北海道国際会議等誘致推進会議
会長 北海道知事 高橋はるみ

【北海道国際会議等誘致推進会議の活動内容】

- ① 情報収集
 - ・ 国際会議等の開催情報の収集
 - ・ 道内各地の受入環境情報のデータベース化
- ② 情報発信
 - ・ 国内外の主催者へ向けた本道の魅力や受入環境情報等の発信（※ホームページ、映像媒体の整備を検討中）
- ③ 開催要請活動
 - ・ 政府、学会等への開催要請活動
- ④ 開催支援活動
 - ・ エクスカーションの提案、観光情報の提供等



Ⅱ 誘致を目指している国際会議①

日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議



（本道誘致を希望する理由）

○美しい自然環境の下で1次産業と観光産業を基幹とする本道との共通性

○島と広大な大地、高温多湿と冷涼な気候等、相反する地理的環境間での異文化交流

Ⅱ 誘致を目指している国際会議②

水と衛生に関するG8専門家会合



(本道誘致を希望する理由)

十勝川(※全国一級河川水質ランキングで過去7回日本一)水系を中心とした豊かな水資源を背景とする良質な田園空間北海道(十勝)に相応しいテーマ



Ⅱ 誘致を目指している国際会議③④

G8農業大臣会合

- 国内随一の食料自給率と安全・安心な農業生産活動を誇る本道の特性に合致するテーマ「農業」



日中韓首脳会議

- 北海道と中韓両国との間の着実な交流の歴史
- 両国から多くの外客を迎え入れる北海道観光



黒竜江省友好調印20周年式典と友好の森づくり植樹事業



慶尚南道交流趣意書調印式典と釜山北海道紹介展

(お問い合わせ先)

北海道知事政策部知事室国際課
国際会議等誘致推進班 (担当：長谷川・川崎)
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL : 011-231-4111(内線21-205)

または、

北海道東京事務所行政課 (担当：帰来・斉藤)
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17
TEL : 03-3581-3411(代表)
03-3580-9581(直通)